

(2) 第 27 回全日本シングルスソフトテニス選手権大会

1.主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟

2.期 日 2020年5月16日(土) 受付 午前8時～午前8時50分
 開会式 午前9時～
 競技開始 午前9時30分～
 5月17日(日) 競技開始 午前9時～
 5月18日(月) 予備日

3.会 場 5月16日(土)
 男子 石川県西部緑地公園テニスコート(砂入り人工芝13面)
 〒920-0316 金沢市北塚町東196-1 TEL076-249-0999
 女子 金沢市城北市民テニスコート(砂入り人工芝12面)
 〒920-0011 金沢市松寺町西与90番地1 TEL076-237-6028
 5月17日(日)
 全種別 金沢市城北市民テニスコート(砂入り人工芝12面)
 ※16日(土)の状況により男子会場が変更となる場合があります。

4.種 別 シングルス男子・女子

5.ル ー ル ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)

6.大会使用球 アカエム

7.練 習 2020年5月15日(金) 午後1時～午後5時 無料
 石川県西武緑地公園テニスコート・金沢市城北市民テニスコート

8.参加資格

(1)公認審判員制度の有資格者であること

(2)2019年度の下記大会実績を有し、技術等級制度2級以上の資格を所持している選手。但し、外国選手は除く。

○印大会及び新1年生は△印大会も可

	大会名	男女共通	
○	① 全日本シングルス選手権大会	上位 16 人以内	
○	② 各ブロック選手権大会(シングルス)(北海道を除く)	} 日本連盟大会	
○	③ 全日本ジュニア選手権大会(シングルス)U-14、U-17、U-20		上位 4 人以内
○	④ ジュニアジャパンカップ(シングルス)U-14、U-17、U-20		上位 4 人以内
○	⑤ 全日本学生シングルス選手権大会	上位 16 人以内	
○	⑥ 東日本学生シングルス選手権大会	上位 8 人以内	

○	⑦	西日本学生シングルス選手権大会	上位 8 人以内
○	⑧	各ブロック学生シングルス選手権大会	上位 4 人以内
	⑨	都道府県対抗全日本中学生大会(シングルス)	上位 4 人以内
	⑩	全国小学生大会(シングルス)	上位 4 人以内
○	⑪	日本ソフトテニス連盟ダブルス男子・女子総合ランキング	上位 10 位以内
○	⑫	全日本選手権大会	上位 8 ペア以内
	⑬	全日本社会人選手権大会 一般	上位 8 ペア以内
	⑭	全日本社会人選手権大会 35 歳	上位 2 ペア以内
○	⑮	東日本選手権大会 一般	上位 4 ペア以内
○	⑯	西日本選手権大会 一般	上位 4 ペア以内
○	⑰	各ブロック選手権大会(ダブルス)(北海道を除く) 一般	上位 2 ペア以内
○	⑱	全日本学生選手権大会	上位 8 ペア以内
○	⑲	東日本学生選手権大会	上位 2 ペア以内
○	⑳	西日本学生選手権大会	上位 2 ペア以内
△	㉑	全日本高校選手権大会	上位 8 ペア以内
	㉒	全国中学校大会	上位 4 ペア以内
	㉓	開催都道府県	8 人以内
	㉔	開催都道府県の属するブロックの都道府県	6 人以内
	㉕	開催等道府県外の都道府県	4 人以内
	㉖	外国選手(日本連盟と所属国の連盟が認めた場合)	

(3) 日本ソフトテニス連盟から推薦された選手

(4) 留意事項

- ①日本学連登録者は、日本学連会長の推薦により一定数の参加を認める。
- ②高校生は、全国高体連部長の推薦を受け学校長の承認を得た者。
- ③中学生は、日本中体連部長の推薦を受け学校長の承諾を得た者。
- ④上記(3)に関しては技術等級を所持していなくても出場可能とする。
- ⑤上記(2)、㉓～㉕は、大学生、高校生、中学生でも出場できる。ただし、日本学連、高体連、中体連所属の選手を申し込む場合は、所属都道府県連盟会長の承認を得ること。
- ⑥上記(2)、①～②の各大会で得た出場権が重複する場合の補充は行わない。
- ⑦参加資格が与えられる大会が中止となった時は、決められた枠内で別途考慮する。
- ⑧出場者数を他都道府県連盟から譲り受けることはできない。

9.試合方法 トーナメント

10.参加料 1名4,000円(会員登録制度の未登録者1名6,000円)

出場希望者は4月6日までに2020の会員登録を済ませる。

11.申込方法

(1) 大会申込システムにより各都道府県連盟および日本学連より申し込むこと。

ただし、日本連盟からの推薦者は日本連盟より手続きをする。

(2) 申込期日 2020年3月31日(火)

12. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 北國観光
- (2) 宿泊締切日 2020年4月13日(月)

13. 参加の条件

- (1) ユニフォーム及びシューズは、「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。
- (2) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (3) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (4) 前年度優勝者は、優勝杯を整備し開会式において必ず返還すること。
- (5) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (6) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (7) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず表彰式等に参加すること。
- (8) 参加者は、大会前に健康診断を受ける等、大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (9) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

14. 特記事項

本大会の優勝者(男女)を第9回アジア選手権大会の日本代表選手に選出する。

15. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となる可能性がございます。

検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となる為、必ず持参して下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構ホームページにてご確認ください。

<https://www.playtruejapan.org/>

16. その他

今大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。